

## 長野県農業経営者協会東信ブロック研修交流会が 開催されました

南佐久支部主催による「東信ブロック研修交流会」が、令和6年10月30日（水）に北佐久支部・上小支部を含めて会員16名で、道の駅 八千穂高原と高原野菜を経営の柱にしている（株）松原湖高原農場などで視察研修を行い、JR 小海駅前の食堂にて交流会が実施されました。

会員の資質向上と支部間の交流、親睦を図るために毎年持ち回りの当番制で開催されていますが、今回の研修は、信州6次産業化推進協議会の企画推進員をお招きし、「近年の6次産業化の取組事例」についての講話と、ハクサイの補完品目としてミニトマトの生産から加工販売まで手掛けている元南佐久支部会員の養液栽培施設を見学しました。

参加された皆さんから、道の駅への質問や6次産業化の収支などの経営ポイント、現地では養液栽培のコスト計算、また従業員・技能実習生等の労力配分・確保についての質問が寄せられ、有意義な研修、交流になりました。



視察研修会の様子